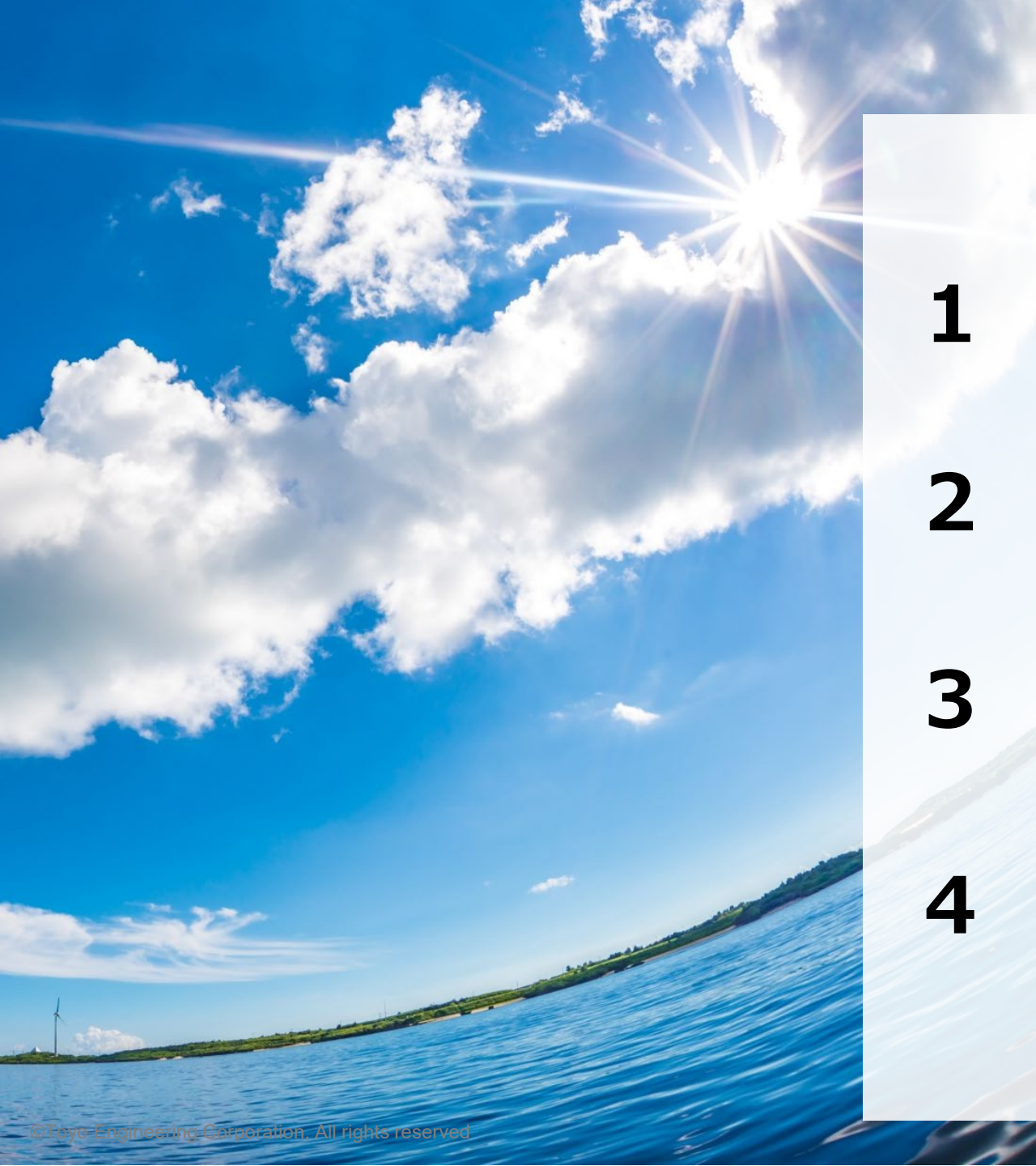




# 2026年3月期 第3四半期決算 (FY2025-3Q) 連結業績予想の修正に関する説明資料

2026年2月12日  
東洋エンジニアリング株式会社  
取締役社長 細井 栄治

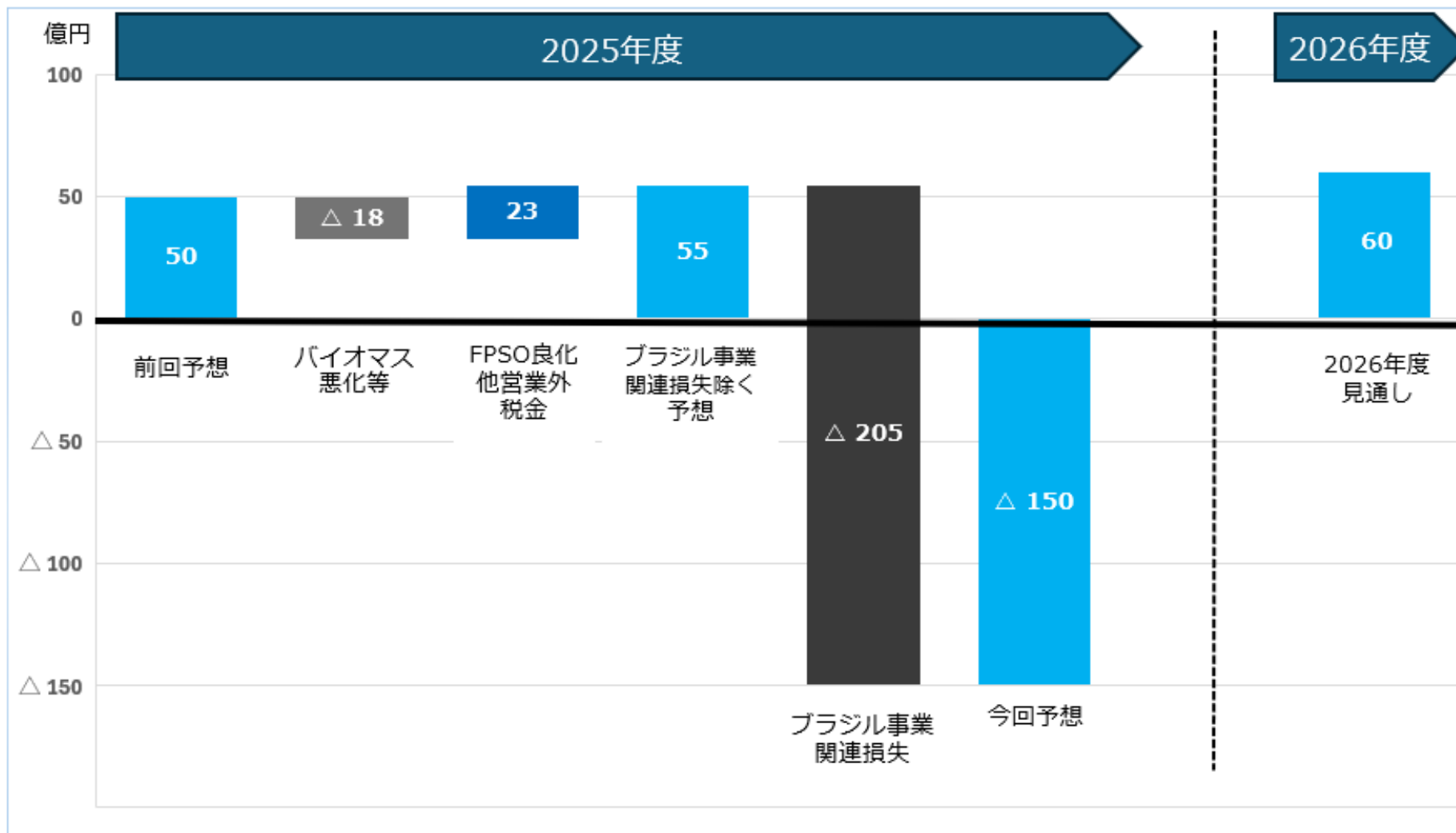
- 
- 1 2025年度通期業績予想の修正**
  - 2 当期純利益の前回予想(2Q)からの変動見込**
  - 3 ブラジルガス火力発電案件での収支悪化**
  - 4 今後の対応と見通し**

# 1. 2025年度通期業績予想の修正

- ・ 2Q決算時の収支改善施策（経費削減+20億円、新規受注案件の利益積み上がり+30億円）は計画通り進捗。国内バイオマス等の悪化はあるが、持分法投資利益の上振れにより、カバー
- ・ しかしながら、主にブラジルガス火力発電案件の現下の状況を踏まえた関連損失が△205億円に達する見通し
- ・ 結果、最終損失は3Q決算△175億円、4Q通期△150億円（前回予想値から△200億円下方修正）となる見込み
- ・ 受注高は3Q時点で年度目標の4,000億円に到達
- ・ 期末配当は見送り（期初見込み25円）

億円		2Q	3Q	a	b	b-a
		決算実績	決算実績	前回 通期 業績予想	今回修正 通期 業績予想	差異
1	完成工事高	940	1,319	2,000	1,850	△ 150
2	完成工事総利益	80	△ 23	250	45	△ 205
3	総利益率	8.5%	-1.8%	12.5%	2.4%	-10.1%
4	営業利益	△ 42	△ 210	15	△ 200	△ 215
5	経常利益	△ 19	△ 158	65	△ 130	△ 195
6	親会社株主 当期純利益	△ 30	△ 175	50	△ 150	△ 200
7	受注高(持分法含む)	3,641	4,036	4,000	4,000	0

## 2. 当期純利益 前回予想（2Q）からの変動見込





# 3. ブラジルガス火力発電案件での収支悪化

＜工事概況＞ 現在試運転中。進捗率実績98.9% (2026.2.7現在)

契約時期	契約形態	場所	当社工事範囲	当初納期	完工予定
2022年7月	ランプサム	ブラジル パラ州	ガス火力発電プラント 設計・調達・工事・試運転	2025年7月	2026年4月

## ＜経緯＞

- 顧客の要因を含む複合的な理由により遅延と大幅な追加費用が発生。契約金額と工期の見直し（EOT）等につき、顧客とチェンジオーダー協議継続するも最終合意に至らず、止むを得ず2025年7月に仲裁を申し立て
- 上記にも関わらず、顧客により遅延に伴う損害賠償等の請求がなされ、2025年10月以降、契約対価の支払が完全に停止（留保）されている状況であり、支払留保額が累積
- 当社は、仲裁手続において当社の主張を適切に展開し、契約上の権利の確保に努める。なお、決着までには4～5年の長期間に及ぶ見込み

## ＜第三四半期決算における処理＞

- 仲裁が長期間に及ぶこと、顧客の信用状況等を総合的に判断し、支払留保額と契約残金の回収可能性を保守的に評価（総収入見積額から減額）することで、将来変動リスクを手当
- 直近の工期見通しを踏まえて、完工までに要する費用を精査、工事原価の追加計上
- キャッシュフロー悪化に伴う借入・支払金利の増加を見込む

## 4. 対応と見通し

### ブラジル事業における対応

- ブラジル現地法人の全経営資源を本件早期収束に集中
- 既に本社から役員、法務専門家、プロジェクトマネジメントチームを投入し、直接のコントロール下でプロジェクト運営、仲裁手続に対応中
- 顧客の信用状況を注視しつつ、仲裁手続きを確実に行之、損失の回復と債権回収に努める
- 本社からの追加出資により短期借入返済を進め、金利負担の抑制を図る

### 全社対応

- 設立済のプロジェクト管理本部を軸とし、拠点案件も含めて案件リスク審査を厳格化、過分なリスクや不平等な契約条件を契約前段階で排除することを徹底している。また、実行中案件のモニタリング機能の更なる強化を図る
- 次期中期経営計画にフィードバック事項を反映し、EPC実行力の強化施策を推進

### 2026年度業績見通し

- 問題案件による不確定要素を2025年度内で一掃し経営安定化、次期中期経営計画に邁進。
- 2025年度の受注高は持分法適用会社分を含めて3Q段階で年度目標4,000億円に到達
- 現状の受注残は採算性の高い案件から構成されており、案件の着実・確実な遂行により2026年度は連結最終利益60億円を見込み、復配を実現





# 東洋エンジニアリング株式会社

URL <https://www.toyo-eng.com/jp/ja/>

【お問い合わせ】

広報・IR部長 橋本尚子

Tel 050-1735-7304

E-mail [ir@toyo-eng.com](mailto:ir@toyo-eng.com)

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断にもとづき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知おきください。